

4. 大沢野道路計画全般に対するご意見、ご質問

「大沢野道路計画」について、皆さんから以下のようなご意見・ご質問をいただきました。

大沢野道路計画全般に関する主な意見

① 大沢野道路の意義、整備の必要性について

- 大沢野道路計画の社会的意義、必要性について、住民に十分説明してください。
- 少子化、低経済成長下の将来動向のもとで新たな道路建設はデメリットが多いと思います。
- ⇕
- 長期的にみても必要な道路だと思えます。町の発展のためには必要な道路です。
- 大沢野道路整備は、町にどれだけの経済効果を生み出すのでしょうか。

道路整備は地域づくりと密接な関係があります。

例えば、県外からの観光客の誘客においては、インターチェンジ配置と観光レクリエーション施設整備を関連づけて行うことで大きな経済効果が期待できます。商工業についても同様のことが言えます。

また、移動時間が短縮されることで、物流コストが下がり、日常生活においても様々な恩恵が得られると考えます。

経済効果については道路単体では評価できないため、まちづくりと一体のものとして総合評価して行くべきと考えています。

② 広域道路網計画と地域の将来像について

- 北陸自動車道、東海北陸自動車道との関係はどうなっているのでしょうか。
- 「大沢野町」として、まちづくりをどのようにしていこうと考えているのでしょうか。
- 道路事業の実施時期（工事着工予定）、見通し（完成目標時期）を明確にしてください。

全体計画として、北陸道、中部縦貫道と接続し、規格の高い幹線ネットワーク整備を考えております。これにより、災害に強い道路となり、人・物の輸送を安全で早く確実に行えるエリアが広がるとともに、日常生活や経済活動に多大な便益をもたらします。

また、大沢野町のまちづくりを考えていくうえでも重要な役割を果たすと考えます。このため、大沢野町を中心に行政レベルでも意見交換していきたいと考えています。

道路ができるまでには、概ねのルート案が決まった後、環境影響調査・都市計画決定手続き・地元設計協議・用地買収・埋蔵文化財調査を経てようやく工事着工となりますので、なるべく早い計画の決定を目指します。

